

屋内緑化コンクール2015 作品部門

一般社団法人日本インドア・グリーン協会理事長賞

(フリガナ)	フードコート内における屋内緑化・環境演出
作品名称	フードコート内における屋内緑化・環境演出
所在地	神奈川県横浜市
応募施設	商業
完成時期	平成22年 12月 17日

○作品の概要

■「某商業施設内フードコート」のリニューアル工事に際し、内装設計の空間コンセプトを反映する形で植栽のプレゼン提案を行い、デザイン、施工、維持管理を担当させて頂いております。

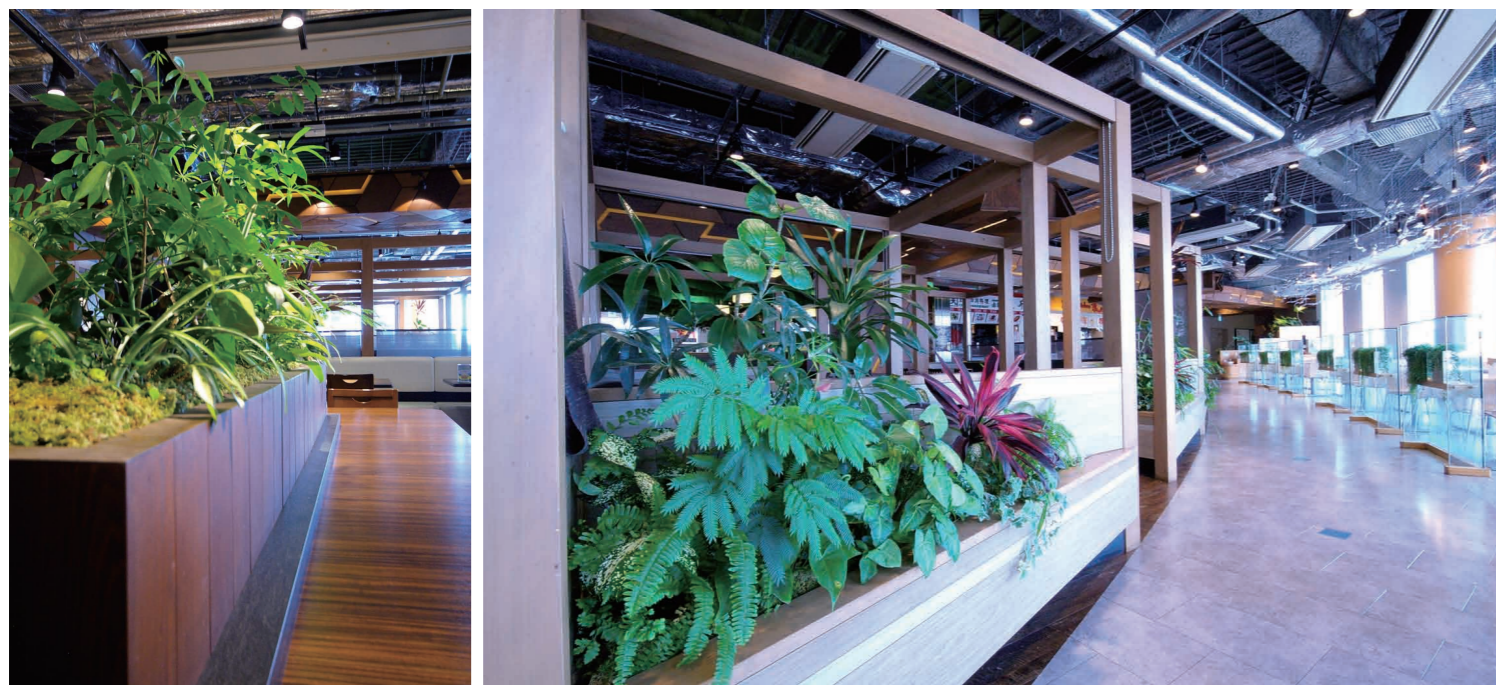
この商業施設は緑豊かな郊外ニュータウンに立地し、当初から自然との共生をコンセプトに掲げられております。植栽のデザインについても内装設計者から出されたいくつかの空間のテーマに対して議論を重ねつつ、それぞれのテーマに合った植物を厳選しながら、空間とのマッチングを優先し、機能性、デザイン性、持続性を総合的に判断して決定されました。設計段階から植物のプロとして関わる事が出来たのが、植栽管理を持続させる上で大変意義のある事だと考えています。

「郊外立地だからこそファミリーで食事が出来る空間にグリーンを取り入れることが必要」という設計者の考えをもとにフードコート内には随所に植栽地が設けられています。植栽は、それぞれ違ったテーマで空間に対しての役割を担っています。「空間を仕切る」「通路を彩る」「視線を遮る」などの役割を生きた植栽が果たす事で、フードコート内には活気と潤いがもたらされています。

○作品のアピール点

■プラント・パーティーション

「植物の育成」という重要な観点から、内装設計者と初期の段階から協議してデザインされた緑のパーティーションです。育成と演出を兼ねたLED照明は、空間に柔らかい光と幻想的な雰囲気演出し、フードコートのエントランスを魅力的なものにしています。



○緑化システム

■植物の育成を最優先の課題として考慮した結果、様々な緑化のシステムの中で、人工土壌に植え込むという形式としています。基盤は、既成品のプラスチック性の防水型プランター。プラスチックのプランターは、木製のカバーで空間に溶け込むようにデザインされていますが、メンテナンスの際には取り外せるようになっており、維持管理も考慮して設計されています。(写真上)

■同様のシステムですが、プランターを斜めに設置する事で緑の面をより効果的に見せています。(写真右)

